

ニューノーマル時代の 新しいスポーツの形

○ 山口 泰雄 (公財)日本スポーツクラブ協会 常務理事
流通科学大学特任教授/神戸大学名誉教授

Key words: ニューノーマル スポーツ イノベーション 安全・安心・楽しい

リアル・バーチャル融合 連携・協働



**第3回
企業交流
運動会** in KOBE
バーチャル版

今年はオンラインで
開催します!

参加者
募集中!!

Kick-off & オンラインイベント	2020年11月7日(土)	10:00~11:30
エクササイズチャレンジ	11月9日(月) ~ 12月4日(金)	
表彰/抽選 & オンラインイベント	12月12日(土)	10:00~11:30
会場	オンライン (Zoom)	

主催/ 第3回企業交流運動会 in KOBE 実行委員会
特別協力/ 学友会・神戸大学 流通科学大学
協力/ 神戸商工会議所 神戸スポーツ産業懇話会

©第3回企業交流運動会 in KOBE



©第1回企業交流運動会 in KOBE
YAMAGUCHI@umds.2021



More than 50% of the world's population lives in the urban setting. TAFISA works together with municipalities to develop programmes and public policies dedicated to Sport for All and physical activity.

©TAFISA



(スクラムベンチャーズ, 2020)

【新型コロナ(COVID-19)の3つのステージ】

- ① 緊急事態宣言：施設閉鎖、イベント中止
- ② withコロナ：感染症対策、リスクマネジメント
- ③ postコロナ：事態が収束した後に求められる社会システムの変革(イノベーション)

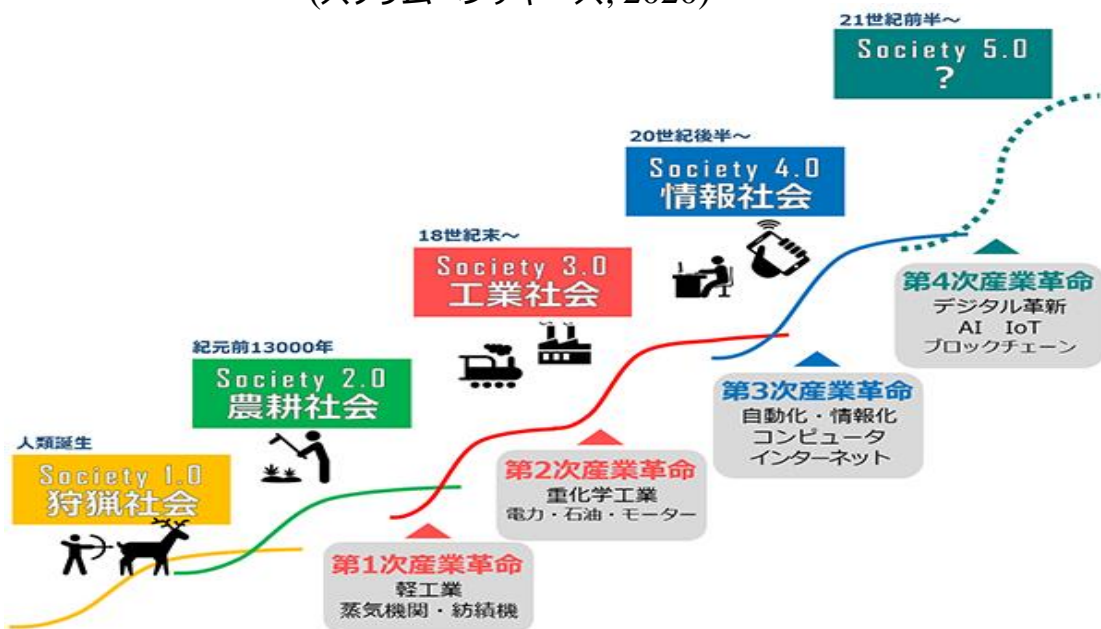


【スマートシティ】「アムステルダム, NY, 横浜, 豊田, (国交省, 2018), オリンピック開催都市連合: SC & Sport」

【Society 5.0】「サイバー空間とフィジカル空間の融合により、経済発展と社会課題の解決を両立する新しい社会」(内閣府, 2018)

【アクティブシティ】「アクティブな市民により、自然を残し、持続可能で活動しやすい都市やコミュニティを創る」

(TAFISA, EU, TAFISA&IOC) リバプール, ハンブルグ, リレハンメル



(内閣府, 2018)

求められるスポーツの形

• 1. 『安全、安心、楽しい』: やわらかい発想とアイデア

- ➡ 財源の確保・安定: 寄付, クラウドファンディング, バザー
(寄付金受領証明書:法人格), 参加料, スポンサー



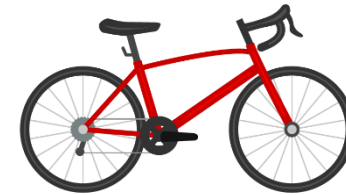
「フィジカル (Physical)」×「デジタル (Digital)」の融合

• 2. 『フィジカル (Physical)』×『デジタル (Digital)』の融合

『リアル (Real)』×『バーチャル (Virtual)』の融合

- ➡ 情報発信、人材発掘・研修、ネットワーキング

伸びている市場: オンラインフィットネス、インドアサイクリング、アウトドアスポーツ
(サイクリング、パドルスポーツ、ゴルフ用品、キャンプ用品等)



「リアル (Real)」×「バーチャル (Virtual)」の融合

• 3. 『連携と協働』 (スポーツ基本法 第7条)

- ➡ スポーツplus: シナジー効果
- 文化: アニメ, マンガ, フォト, 映画, マスコット, アート,
ファッション, ミュージック, アワード(表彰)
- 団体: 自治体, プロ, トップリーグ, 大学, 学校部活動,
商工会/JC, スポーツ産業, メディア, 医療

YAMAGUCHI@umds.2021



神戸スポーツ産業懇話会とは (産学連携組織)

<https://www.sport-kobe.jp/>



設立シンポジウムで挨拶する尾山会長



- 英文名称 : Sport Industry Network in KOBE
- 設立日 : 2017年9月28日
- 事業目的 : スポーツ産業の振興を通じて、
「神戸経済の活性化」
「都市ブランド力の向上」を図る
- 事業目標 : 「神戸におけるスポーツ産業規模の拡大」
「スポーツシティとしての知名度向上」

- 成果目標
- ・ 具体的なビジネス案件（製品開発、企業連携など）の創出
 - ・ スポーツ産業分野への新規参入の促進
 - ・ 市内会員企業従業員の週1回以上のスポーツ実施率の向上

- 組織構成 : 会長 尾山 基 神戸商工会議所 副会頭
(株)アシックス 代表取締役会長CEO
- 代表世話人 山口泰雄 流通科学大学 特任教授
/神戸大学 名誉教授
- 世話人 有識者5名、企業9社
- メンバー 97社・団体 (2020年11月現在)
- 事務局 神戸商工会議所産業部

2016-2017	2018	2019	2020	2021
		ゴールデン・スポーツイヤーズ		
		RWC2019	2020東京オリパラ [延期]	WMG2021関西 神戸2021世界パラ陸上
調査 (アンケート、インタビュー) 関係者懇談会 スポーツ産業シンポジウム 2017.9.28設立		「スポーツスタート」 神戸ルーツのスポーツ等に 焦点をあて、スポーツ実施者 を増やす	「スポーツイノベーション」 東京オリパラを迎え、 スポーツイノベーションを 進める	「スポーツ・フォー・オール」 すべての人々にスポーツを 推進する
	「スポーツアクション」 例会、公開シンポジウム、 プロジェクト、イベント等の 活動開始	「スポーツスタート」 神戸ルーツのスポーツ等に 焦点をあて、スポーツ実施者 を増やす		
		「スポーツサーチ」 (準備~設立) 神戸のスポーツに関する資源、 ルーツ、可能性を探る		
		神戸におけるスポーツ産業規模の拡大 スポーツシティとしての知名度向上		
		アクティブシティクラブ		
		<成果目標> ・ 具体的なビジネス案件 (製品開発、企業連携など)の創出 ・ スポーツ産業分野への新規参入の促進 ・ 市内会員企業従業員の 週1回以上のスポーツ実施率の向上		

「有馬-六甲 Virtual Ride Race」開催概要

名称：「有馬-六甲 Virtual Ride Race」

- 目的：①有馬～六甲山のサイクルツーリズムの促進
②フィジカルeスポーツの体験を通じたスポーツ実施率の向上
③イベント開催を通じた有馬温泉の賑わい創出

主催：（一社）有馬商店会

共催：「有馬-六甲Virtual Ride Race」実行委員会

日時：2020年7月26日（日）13:00～16:00

会場：BAR DE GOZAR（eスポーツバー）

内容：①フィジカルeスポーツ エキシビジョンレース

- ・ eスポーツプレイヤー4名によるレース、表彰式
- ・ RouvyのAR Routeとして日本初のコース「有馬温泉-六甲山頂ルート」を走行、スプリットゲートポイント（約8km地点）でゴール

②有馬発-六甲山頂ヴァーチャルヒルクライムレース

- ・ プロサイクリスト等4名&オンラインプレイヤーによるレース、表彰式
- ・ 同上「有馬温泉-六甲山頂ルート」（約15km）を走行

参加人数：①エキシビジョンレース 4名

②ヴァーチャルヒルクライムレース 109名（うち海外参加者59名）

結果：①エキシビジョンレース 優勝：やまぐちゆう選手

②ヴァーチャルヒルクライムレース 優勝：MORITA選手（オンライン参加者）

* 兼松選手：3位／稲津選手：5位／辻選手：11位／黒木選手：40位

備考：レースの様子はYouTubeでLive配信（2,281回視聴）<https://www.youtube.com/watch?v=3LN4PkO1-Qk>



優勝者には協力企業「サンボルト製
チャンピオンジャージ」を進呈



YouTubeでのLive配信の様子

「有馬-六甲 Virtual Ride Race」実行委員会

有馬温泉
有馬温泉観光協会公式サイト



(一社) 有馬温泉観光協会青年部
＜イベント統括担当＞



トレスコルヴォス有馬
＜映像配信担当＞



(株)ジーベック
＜音響担当＞



西尾レントオール(株)
＜機材兼映像配信担当＞



西日本電信電話(株)
＜回線担当＞



神戸商工会議所
神戸スポーツ産業懇話会
＜事務局業務担当＞

アドバイザー：流通科学大学 山口志郎 <イベントコーディネート兼アンケート調査担当>

第3回 企業交流運動会 (バーチャル版) in KOBE (2020)

◆名称：第3回 企業交流運動会 (バーチャル版) in KOBE (KOBE Corporate Sport Day)

- ・目的：直接集まらない中でも、企業間交流を促しながら、身体を動かして健康になってもらうきっかけとする
- ・主催：神戸スポーツ産業懇話会 実行委員会 (5社) 神戸商工会議所
- ・期間：2020年11月7日～2020年12月12日

- ① Kick-off & オンラインイベント 11.7(土) 10:00 - 11:30
- ② エクササイズチャレンジ 11.9(月)～12/4(金) (4週間)
- ③ 表彰/抽選 & オンラインイベント 12.12(土) 10:00 - 11:30

- ・参加方法：①、③オンライン / ②各自、各チームにて実施
- ・参加費用：1チーム (5-10名) 1万円、個人 2,000円
- ・実施種目：ランニング、ウォーキング、水泳、ヨガ、筋トレ、テニス、野球など身体活動を伴うスポーツであればなんでもOK

・採点方法：

- 『30分以上の運動=6ポイント、60分以上の運動=12ポイント』
※自己申告制 フォーマットに記録
- 企業内/企業間の交流 (リモート/フィジカル不問)
『1回3人以上の実施=2ポイントを個人へ加点』 ※交流した際の写真を送付

YAMAGUCHI@umds.2021



今年はオンラインで開催します!

参加者募集中!!

Kick-off & オンラインイベント	2020年11月7日(土)	10:00~11:30
エクササイズチャレンジ	11月9日(月)~12月4日(金)	(4週間)
表彰/抽選 & オンラインイベント	12月12日(土)	10:00~11:30
会場	オンライン (Zoom)	

主催/ 第3回企業交流運動会 in KOBE 実行委員会
特別協力/ 学校法人中内学園 流通科学大学
協力/ 神戸商工会議所 神戸スポーツ産業懇話会

©第3回企業交流運動会 in KOBE



■ 第3回企業交流運動会（バーチャル版）の順位

Kobe Keizai News

「第3回企業交流運動会」順位表

順位	チーム名	得点	構成メンバー
1	Eチーム	229.3	神戸大学
2	Aチーム	222.3	明治安田生命保険神戸支社
3	Fチーム	212.7	コクヨ
4	Lチーム	184.7	ジーベック・アシックス③・神戸商工会議所②
5	Gチーム	179.1	2025年日本国際博覧会協会
6	Dチーム	169.6	ロック・フィールド
7	Kチーム	164.1	小泉製麻・神戸商工会議所①
8	Jチーム	160.5	JTB神戸支店②・アシックス②
9	Iチーム	123.8	JTB神戸支店①・アシックス①・SAGA久光スプリングス
10	Hチーム	123.4	フィッシングマックス
11	Bチーム	98.8	SMBC日興証券神戸支店
12	Cチーム	87.7	フェリシモ

表彰式での実行委員会の発表より

©神戸経済ニュース 2020/12/12

スポーツ実施率・アクティブライフ就業者調査（神戸商工会議所：2018, 19, 20:10月）

週1日以上: 41.4% (2018) ➡ 44.6% (2019) ➡ **49.8%** (2020)

週150分以上: 19.5% (2018) ➡ 21.9% (2019) ➡ **23.6%** (2020)

***コロナ禍でも伸びる！**

企業交流運動会参加者（流通科学大学, 2020）：4週間の期間中

週1日以上 **98.5%** ***モチベーションが重要！**

（週5日以上34%, 週3-4日40%, 週2日16%, 週1日7%）



YAMAGUCHI@umds.2021

コクヨ（東京）：自宅にある運動器具自慢



JTB&アシックス：

ナイトウォークイベント



万博協会：大阪城ランニング



明治安田生命：社内対抗ゴルフ大会



- **Vision (基本理念):**

「スポーツシステムのイノベーションを進める」

- **Mission (使命):**

「安全、安心、楽しいスポーツクラブをつくる」

- **Action (重点領域):**

1. 「安全、安心、楽しいプログラム・イベント開発により、財源を確保する」(参加費、バザー、スポンサー、クラウドファンディング、助成金等:法人格)

2. 「“フィジカル×デジタル” “リアル×バーチャル”の融合を進める」(オンライン・融合事業、情報の共有・発信・公開、人材確保・研修)

3. 「“連携と協働”を進める」

(スポーツplus, 自治体・企業・スポーツ団体・地域団体・部活動等:
主催、共催、プロジェクト参画)



ご清聴 ありがとうございました

**第3回
企業交流
運動会** バーチャル版
in KOBE

今年はオンラインで
開催します!

**参加者
募集中!!**

Kick-off & オンラインイベント	2020年11月7日(土)	10:00~11:30
エクササイズチャレンジ	11月9日(月) ~ 12月4日(金)	
表彰/抽選 & オンラインイベント	12月12日(土)	10:00~11:30
会場	オンライン (Zoom)	

主催/ 第3回企業交流運動会 in KOBE 実行委員会
特別協力/ 宇都宮大学 宇都宮科学大学
協力/ 神戸商工会議所 神戸又ホーツ産業懇話会

©第3回企業交流運動会 in KOBE



©第1回企業交流運動会 in KOBE



More than 50% of the world's population lives in the urban setting. TAFISA works together with municipalities to develop programmes and public policies dedicated to Sport for All and physical activity.

©TAFISA